

平成 25 年 6 月 22 日

## 東京理科大学第 74 回薬剤師基礎実務研修プログラム 臨床薬剤師業務の基礎と実際 「副作用マネジメント」

2012 年度の診療報酬改定により薬剤師の病棟配置が評価されたことにより、薬剤師の病棟配置が進みつつあります。また、在宅チームへの薬剤師の関与も追い風の状況です。薬剤師の臨床における役割として、副作用のリスク軽減やモニタリングなどの副作用マネジメントは最も期待される業務と考えます。そこで、本学の 6 年制教育として開始している副作用マネジメント実習の内容を生涯研修として充実させました。

病棟担当になったが副作用マネジメントは何をすればいいのかわからない？在宅に行きたいが具体的にどんなことをしたらよいか？とお悩みの病院・薬局薬剤師の方はこの機会にぜひご参加ください。

御希望の方は、東京理科大学生涯学習センターのホームページから御申し込みください。

[https://manabi.tus.ac.jp/manabi/index.html/kouzasearch?func=category\\_select&category\\_combo=6](https://manabi.tus.ac.jp/manabi/index.html/kouzasearch?func=category_select&category_combo=6)

そこから、専門実務講座→第 74 回薬剤師基礎実務研修プログラムへ入ってください。  
東京理科大学生涯学習センターには、東京理科大学のホームページから入れます。

研修項目: **臨床薬剤師業務の基礎と実際「副作用マネジメント」**

場 所: 東京理科大学薬学部 16 号館 2F プレナリー室

(東武野田線運河駅徒歩 15 分、〒278-8510 千葉県野田市山崎 2641

東京理科大学薬学部 <http://www.ps.noda.tus.ac.jp/yakugakubu/index.html>)

講 師: 東京理科大学教員

日 時: 平成 25 年 8 月 3 日(土)午後 2 時～6 時

対 象: 千葉県内薬剤師 15 名

持参するもの: 筆記用具、ノート、作成したデータを持ち帰りたい場合は USB メモリー

参 加 費: 2,000 円(振込みとなります。方法はホームページから)

東京理科大学連絡先: TEL/FAX 04-7121-4134、[komo1207@rs.noda.tus.ac.jp](mailto:komo1207@rs.noda.tus.ac.jp) 小茂田昌代

研修シール: 日本薬剤師研修センター 2 点

主 催: 東京理科大学薬学部

共 催: 千葉県病院薬剤師会北部支部、同印旛支部

我孫子市薬剤師会、柏市薬剤師会、流山市薬剤師会、野田市薬剤師会、松戸市薬剤師会